

# 世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2012.4.25 No.134 連絡先 FAX 042-555-1911



## 横田座り込み さわやかに 4年目スタート！

4月18日（日）は、前日の雨もあがり晴れた空のもと、横田基地の撤去を求める西多摩の会主催の第37回座り込み行動が開催されました。

4年目のスタートだったので、たくさんの方々が参加されました。オープニングには、花笠音頭などが披露されました。この日を記念して、「赤旗」政治部記者の竹下岳さんのお話がありました。（左写真上）



《横田基地「再編」の意味 ▼空自は、府中から移転した航空総隊司令部、作戦情報隊、防空指揮群に加え、航空気象群横田気象隊、航空警務隊横田地方警務隊が新編された。▼日米共同統合作戦の拠点：万が一「周辺事態」が発生した場合、ここが在日米軍と自衛隊全体を指揮する作戦司令部になる。▼自衛隊の従属化がさらに進む。自衛隊が横田基地に同居することで、単にシステムの接続というより、英語を使い英語のマニュアルを読むことで、米軍のメンタリティが刷り込まれていく。自衛隊員は、これを受け入れるか、矛盾を感じるか。



北朝鮮「弾道ミサイル」発射をどう見るか ▼2009年、2012年の事態を通じて「ミサイル防衛」での判断の難しさが浮き彫りになった。▼北朝鮮の弾道ミサイル技術も、日本の弾道ミサイル防衛（BMD）技術も未完成。今回の「テポドンII」開発費用は700億円、BMDは総額1兆円超。虚勢を張った対決姿勢は、お互いの国民を疲弊させるだけ。



米軍基地の未来と本土でのたたかい ▼「米軍再編」の大きな特徴は、米軍自体の駐留規模を減らす一方、その役割を同盟国に担わせ、米軍のプレゼンスを維持すること。横田基地は、その典型。自衛隊基地の米軍基地化が進んでいる。▼米軍の基地ネットワーク維持と米軍再編：米軍の海外プレゼンスは、減少傾向にある（1950年：32万8千人→2011年：14万1千人）。「あつれき」を強めれば、基地撤去の大きな力になることは、歴史が証明している。》

左の写真は、激励のあいさつをする日本平和委員会代表理事の内藤功さん。

## 航空自衛隊横田基地の新設に関する覚書は公開できない？密約ですか？

米軍横田基地第374空輸航空団司令官と航空自衛隊府中基地司令兼防空指揮群司令が3月5日、覚書に署名しました。覚書を公開してほしいと思っていたのですが、結果的には、開示されたのはタイトルだけで、内容については「運用にかかわる」として、米側が難色を示したそうです。

覚書のタイトルは、Memorandum of understanding of between 374th Airlift Wing United States Air force Yokota Air Base , Japan and Air Defense Operations Group , Japan Air Self Defense Force Fuchu Air Base ,Japan Concerning JASDF Air defense Command Headquarters and relevant unit' interim support on Yokota AB. です。これには付属文書がついており、タイトルは以下の通りです。 ・ Civil Engineer Service Contracts、Communications、Logistics Fuels、Environmental、Utilities Fire Services、Civil Engineers、Vehicle Maintenance / Vehicle Operations、Army Air Force Exchange、Services (AAFES)、Medical Services 文書は全て英文で、日本語のものはないとのこと。

上記の情報は、防衛省が井上哲士参議院議員（日本共産党）に対して明らかにしたものです。

## 航空自衛隊の移転で 横田基地や隊員の環境はどうか？ (No. 134 の裏面)

横田基地移転については、横田基地のファクトシート(2月)にQ&A(英文)が出ていました。

これは、米軍関係者を対象にしたQ&Aで、「私達が歓迎する最も新しい、チーム横田のメンバー(自衛隊)」の移転による基地周辺の変化など、理解を深めてください。というものです。

紹介すると… Q1. 横田はなんと呼ばれることになりますか？ 統合・共同・合同基地ですか？司令部の関係はなんですか(いいかえれば、2人の基地司令官になるのですか)？ A1. 名称は、横田航空基地のままです。司令部の関係もまた、同様のままです。第374空輸航空団がホストユニットのままで、第374空輸航空団司令官が、単独の基地司令官のままです。航空総隊司令部と構成部隊は、在日米軍と第5空軍司令部と同じようにテナント部隊となります。

Q2. 慣行と儀礼は航空自衛隊の兵員にも適用しますか？ A2. すべての慣行と儀礼は、航空自衛隊の兵員に適用します。彼らを、すべての米空軍軍人と同様に扱います。

Q3. 何人の航空自衛隊員が、基地に住みますか？ A3. 航空総隊司令官、副司令官、他2人の将官を含む、合計約220人の航空自衛隊員が横田基地に住むこととなります。将官は、家族とともに基地に居住します。 Q&Aはさらに続きます。 Q. 航空総隊司令部の移転後、航空路への影響は？ A. 飛行作戦が今より多くなることは全く考えていない。 Q. 病院の待ち時間への影響は？自衛隊員の売店の利用は？ A. 自衛隊員は米軍の医療施設を使用しない。売店等での購入も認められない。等々です。立ち入れない施設、制限ありのことなども。矛盾、感じそう…。

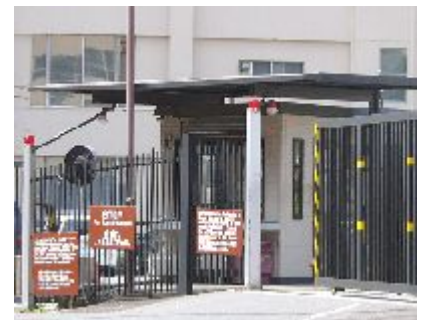
### 4・18 麻布米軍ヘリ基地撤去集会に参加！

「麻布米軍ヘリ基地」は、首都東京のまん中、港区六本木に居座る米陸軍基地です。公称「赤坂プレスセンター」。

今年、麻布ヘリ基地撤去運動は45周年を迎えました。青山公園の集会で、横田てつきよの会の窪田事務局長が連帯の挨拶。他に5名が集会に参加しました。集会後、夜の六本木をデモ行進しました。

基地の敷地(31,670 m<sup>2</sup>)内には、ヘリポート、米軍準機関誌「星条旗新聞」の極東支社、PX、宿舎、そして第500軍事情報旅団はじめ陸海空3群の科学技術情報収集・工作の専門機関があります。

麻布米軍ヘリ基地のすぐ隣には、多数の来館者がある国立新美術館があります(現在、セザンヌ展等開催中)。この建物や住宅・オフィスの頭上を、米軍ヘリが毎日何度も飛来し、騒音と、墜落の危険にさらしています。昨年末、国立新美術館のテラスで休憩していたら、すごい爆音がしばらく続き、やがて目の前から2機のヘリコプターが飛びたったのには驚きました。(写真：麻布米軍ヘリ基地ゲートと国立新美術館。撮影4月2日)



### 羽村市「チューリップまつり」開催中

羽村は春になると、玉川上水沿い・羽村堰周辺を中心に約200本の桜が咲き、さくらまつりが開催されます。

桜に続いて、チューリップまつりです。羽村堰から多摩川沿いを上流に少し歩くと、市内唯一の水田「根がらみ前水田」があり、そこには農閑期の水田を裏作利用して、約23品種・40万球ものチューリップ球根を植栽しています。

水田に、色とりどりのチューリップが咲き誇ります。

